



# 第76期 上期ビジネスレポート

2023年4月1日 >>> 2023年9月30日



綜研化学株式会社

証券コード：4972

## ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、ここに、当社第76期第2四半期連結累計期間(2023年4月1日から2023年9月30日まで)のビジネスレポートをお届けし、当社グループの事業概況をご報告申し上げます。

2023年11月  
代表取締役社長 福田 純一郎



## ●第76期第2四半期(上期)の事業概況

上期の経済情勢は、コロナ禍での行動規制緩和に伴う経済活動の正常化が進み、景気は緩やかな回復基調で推移しているものの、ウクライナ情勢の長期化や資源・エネルギー価格の高騰による物価上昇、主要国の金融引締め長期化

に伴う景気減速が懸念されるなど、先行き不透明な状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループは、中国シフトが進む液晶ディスプレイ関連の需要拡大に応じた生産・供給体制の強化・合理化を推進するとともに、自動車や情報・電子デバイス

など成長分野での新たなニーズ獲得に注力し、安定収益基盤の拡大と収益性の向上を図っております。また、環境変化に強い事業構造への転換に向けて、バイオマス材料・製品や革新的生産プロセスの開発、新規事業開発体制の強化などに取り組んでおります。

業績につきましては、スマートフォンなど情報・電子分野の需要低迷が続いておりますが、液晶ディスプレイ関連分野での生産調整が一巡し、需要の回復が進んだことにより、売上高は前年同期の水準まで回復しました。利益面では、液晶ディスプレイ関連用途の粘着剤の増産効果やコスト削減、採算是正の効果などによる収益性の改善が進み、各利益とも前年同期を大幅に上回る結果となりました。

## ●第76期通期の見通し

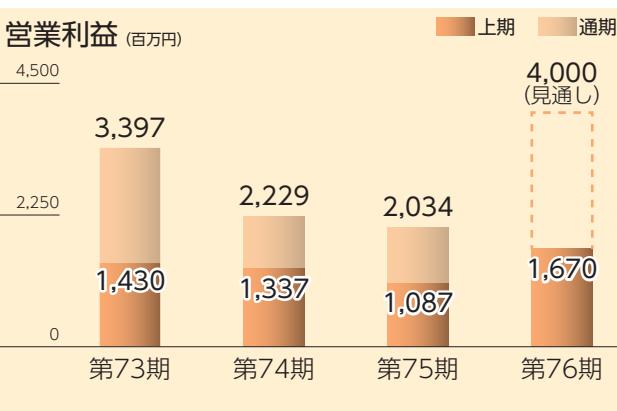
通期の業績につきましては、2023年5月15日に公表した業績予想を上方修正しております。売上高は、中国市場を中心に液晶ディスプレイ

分野での粘着剤の販売が想定を上回って推移していることなどから前期を上回り、利益につきましても、原材料価格が上昇傾向にあるものの、中国南京工場で増強した粘着剤設備の増産効果や採算是正、コスト削減の効果などにより、前期から大幅な増益となる見通しです。

今後につきましては、中期経営計画「Advance 2025」の基本方針に基づき、中国液晶ディスプレイや自動車、情報・電子デバイス分野を軸に既存事業の安定収益基盤の拡大と収益性の改善による数値目標の達成を目指すとともに、次世代事業領域の創出に経営資源を積極投入し、環境変化に強い事業構造への転換と新たな成長基盤の構築に一層注力してまいります。

株主・投資家の皆さまには、今後ともより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 連結業績ハイライト

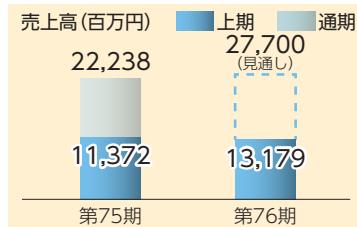


注)このレポートでは、「第2四半期累計」を上期と記載しています。

注)四半期(当期)純利益は、「親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益」を記載しています。

粘着剤

液晶ディスプレイ分野の需要回復を受けて販売が想定を上回って推移しておりますが、中国市場における競争優位性を確固たるものとするために、中国南京工場の更なる生産設備増強や合理化に注力してまいります。また、新たな事業領域の創出に向けた環境配慮型製品の拡充と用途・顧客開拓に取り組んでまいります。



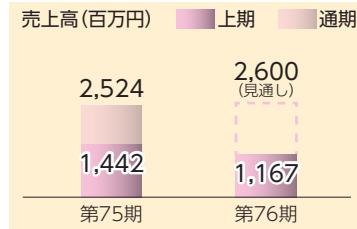
加工製品

中国スマートフォン市況の低迷や電子表示用途の需要悪化により販売が想定を下回っておりますが、電気自動車の普及が急速に進む中国での顧客ニーズに応じた新製品開発、採用獲得に注力してまいります。また、粘着・塗工技術を応用した新技術・製品開発に取り組み、新たな事業領域の探索を進めてまいります。



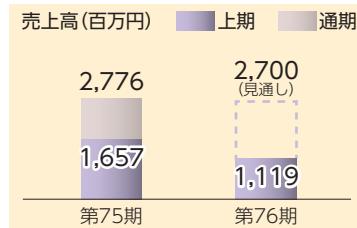
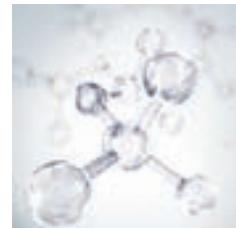
微粉体

中国光拡散用途の需要低迷が続いておりますが、生産合理化による収益性改善に注力するとともに、情報・電子分野での新規案件の早期立ち上げ、環境配慮型製品の開発・採用獲得に取り組んでまいります。



特殊機能材

中国での電子回路材料用途の需要減少に応じた採算性の改善に取り組むとともに、電子部品や建材用途での新規案件の採用獲得・早期立ち上げに注力してまいります。



装置システム

上期は一部案件の工期延期等がありましたが、大型案件の受注により高水準の受注残を確保しております。引き続き、設備診断サービスの拡充や環境配慮型熱媒体油の拡販に取り組んでまいります。



● グループ経営理念の改定

当社はこれまで、創業の精神「小なりとも最優の会社となって社会に貢献しよう」を受け継ぐ経営理念のもと、社会の発展に役立つ技術・製品を提供することで事業を成長・拡大してきました。

しかしながら、昨今の激変する経営環境のなかで、更なる成長を果たすためには、変化に真摯に向き合い、不確実性に臆せず、新たな可能性に挑戦し、社会と共に進化することが不可欠であると認識しております。これらを実践し、新たな成長軌道を築くために、従来の経営理念の根幹となる精神を踏襲しつつ、グループの全役職員が共有すべき存在意義や価値観をあらためて定義し、2023年10月1日付でグループ各社共通の経営理念として改定しました。

当社グループは、新たなグループ経営理念を実践し、中期経営計画Advance 2025で掲げた経営ビジョン「独自の技術・製品開発力を磨き、環境・社会課題の解決を志向した事業領域の創出と事業構造の変革により新たな成長軌道を築き、社会の発展とともに成長し続ける企業集団」を目指してまいります。

グループ経営理念

私たちの存在意義 | Purpose

化学と技術、そして自らの可能性に挑み、よりよい未来を創造します。

私たちの約束 | Value

**誠実** 社会の声に真摯に向き合い、責任をもって行動します。

**挑戦** 好奇心を出発点に、あらゆる事象に興味を広げ、その先の進化に挑みます。

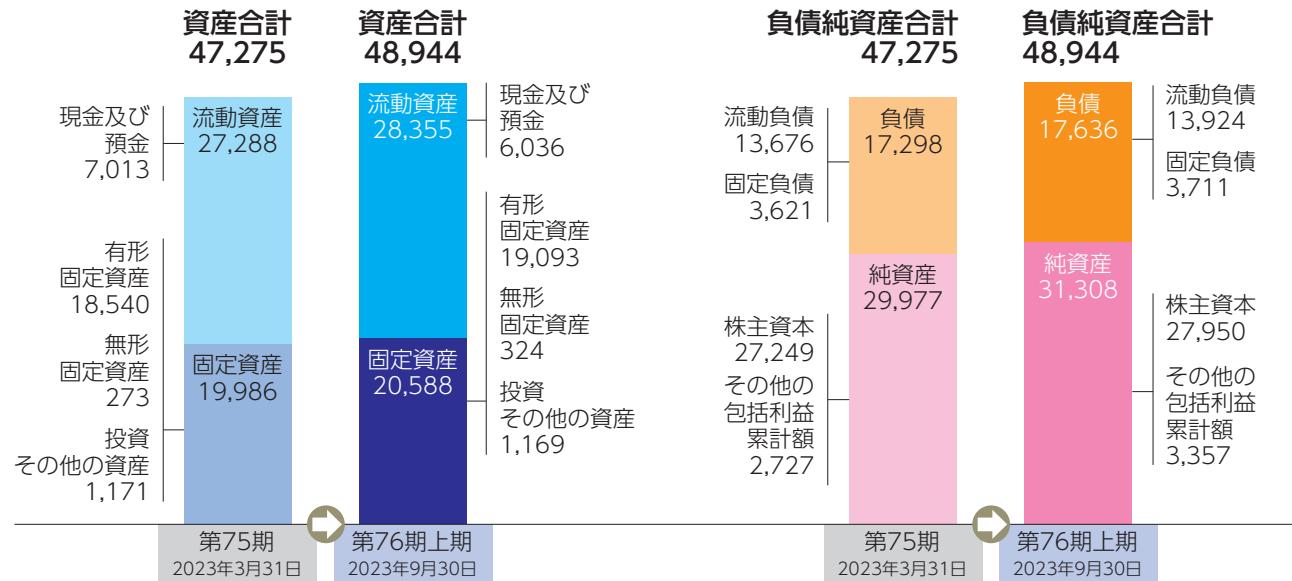
**完遂** 価値創造への歩みをとめることなく、自らが誇れる成果へと、つなげていきます。

ビジョン(2030年に目指す姿)

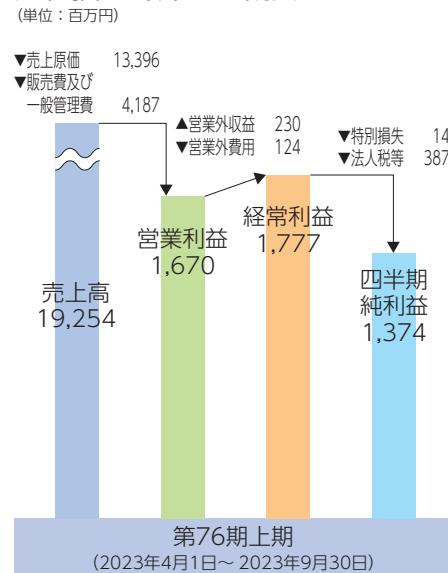
独自の技術・製品開発力を磨き、環境・社会課題の解決を志向した事業領域の創出と事業構造の変革により新たな成長軌道を築き、社会の発展とともに成長し続ける企業集団を目指す。

(2023年9月30日現在)

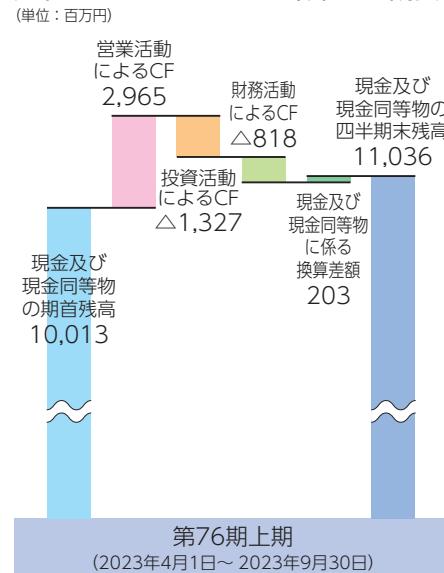
連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)



連結損益計算書の概要 (単位：百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位：百万円)



Check!

Point 1

① 連結損益計算書

売上高営業利益率は、粘着剤の増産効果や価格改定などによる収益性の改善により、前年同期5.6%から3.1ポイント改善し8.7%となりました。

Point 2

② 連結キャッシュ・フロー計算書  
営業活動によるCFは、税金等調整前四半期純利益17億62百万円や減価償却費10億82百万円などにより、29億65百万円となりました。

会社概要

社名 綜研化学株式会社

資本金 3,361,563千円

主要な事業内容

- ケミカルズでは、粘着剤、微粉体、特殊機能材、加工製品等の開発、製造、販売を行っております。
- 装置システムでは、装置・システムの販売、生産システムのエンジニアリング、プラントのメンテナンス、熱媒体油の輸入販売を行っております。

役員 (2023年9月30日現在)

- 代表取締役社長 福田 純一郎
- 専務取締役 滝澤 清隆
- 取締役 富田 幸二
- 取締役 岡本 秀二
- 取締役 蓮井 崇文
- 社外取締役 土屋 淳
- 社外取締役 神山 健次郎
- 社外取締役 布施木 孝叔
- 常勤監査役 泉 浦 伸行
- 常勤監査役 野村 明
- 社外監査役 安田 恵
- 社外監査役 松本 真輔

事業所

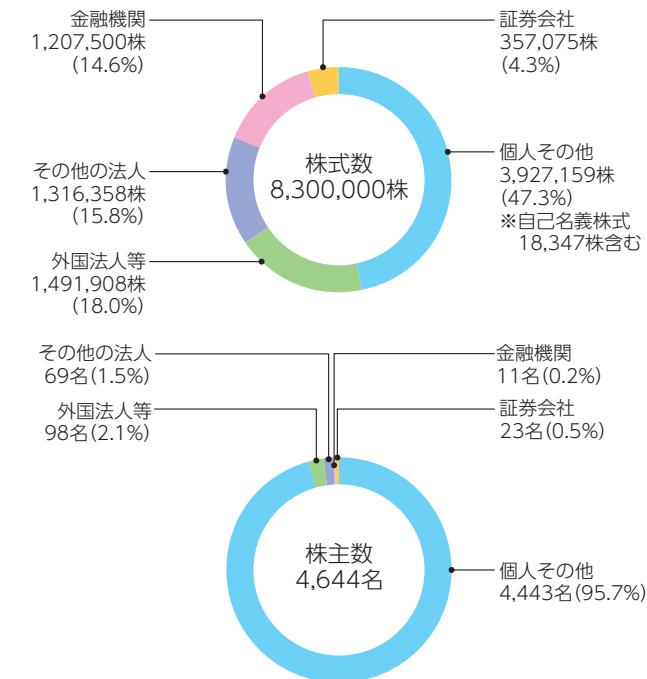
事業所名	所在地
本社	東京都豊島区高田3-29-5
狭山事業所	埼玉県狭山市広瀬東1-13-1
浜岡事業所	静岡県御前崎市池新田8665-1

主要な子会社

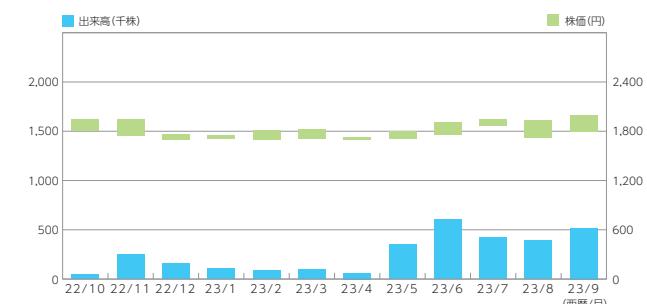
- 綜研テクノックス株式会社
- 綜研化学(蘇州)有限公司
- 寧波綜研化学有限公司
- Soken Chemical Asia Co., Ltd.
- 綜研高新材料(南京)有限公司

発行可能株式総数 33,200,000株  
発行済株式の総数 8,300,000株  
株主数 4,644名

所有者別株式分布状況



株価(高値・安値)および株式出来高の推移



注) 四半期純利益は、「親会社株主に帰属する四半期純利益」を記載しています。

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
期末配当金 支払基準日	3月31日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	 0120-782-031
単元株式数	100株
公告の方法	当社のホームページに掲載 URL: <a href="https://www.soken-ce.co.jp">https://www.soken-ce.co.jp</a>
上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場

### 【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

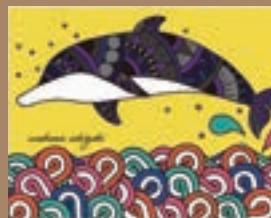
### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほぶり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といえます。）を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

## 綜研化学株式会社

Soken Chemical & Engineering Co., Ltd.

本社 〒171-8531 東京都豊島区高田三丁目29番5号  
TEL: 03-3983-3171 FAX: 03-3988-9216  
URL: <https://www.soken-ce.co.jp>



本レポートの表紙絵は、障がい者ライブラリー「アートビリティ」に登録されている、アーティスト石附若菜さんの作品（作品名：「イルカ」）を使用させていただきました。

### 石附若菜（いしづき わかな）

1994年生まれ。福島県在住。

家族や友人、支援センターの先生方から褒められたことが絵を描くきっかけ。集中力を持続させるのは難しいが、絵は1日中描いている。見てくれた人達が楽しくなるような絵をこれからも描いていきたい。

2021年 「第3回スタンド灰皿デザインコンテスト」 最優秀賞受賞。

海と日本PROJECT「海のPRコンテストうみぼす2021」ポストカード一般の部 福島エリア賞受賞。

2022年 「MERIDIAN ILLUSTRATION CONTEST」 優秀賞受賞。

2023年 「令和4年度YAMATOイラストレーションデザインコンペ」 みんなで選ぶBESTイラスト賞 入賞。

## 綜研化学レポート 2023



当社グループにおけるサステナビリティを巡る課題への取り組みについて、年度毎の状況を詳しくご紹介しております。

当社ホームページに掲載しておりますので、是非ご覧ください。

